

1 目的

第5次市民自治推進会議の答申で示された「新たな市民参加の仕組み」の内容を実際の市政課題に適用し、その有効性や課題を検証しながら仕組みの具体化を図るため、有識者等からの意見聴取及び意見交換を行う。

2 位置づけ

「札幌市附属機関等の設置及び運営に関する要綱」に定める要綱に基づく懇話会とする。

3 主な取組・検討内容

- (1) 市民参加推進ガイドラインの内容の検討
- (2) 市民参加を支える仕組みの整備に関する検討
- (3) 持続可能な雪対策の在り方検討などをモデルケースとした市民参加の仕組みづくりの効果検証
- (4) その他、検討会において必要とされた事項

4 委員構成

第5次市民自治推進会議委員7名（学識経験者5名、市民委員2名）

氏名	所属等
大村 莉乃	市民委員
梶井 祥子	札幌市社会福祉協議会 会長
片山 めぐみ	札幌市立大学デザイン学部 准教授
鈴木 克典	北星学園大学経済学部 教授
野田 遊	同志社大学政策学部 教授
三上 真広	市民委員
山崎 幹根	北海道大学公共政策大学院 教授

※五十音順、敬称略

5 スケジュール（予定）

2025年					2026年						
8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月

第1回 ～ 第6回

持続可能な雪対策の在り方検討などをモデルケースとした市民参加の仕組みづくりの効果検証

市民参加を支える仕組みの整備に向けた検討
（市民サポーターズ制度、市民ファシリテーターの育成等）

ガイドラインの内容検討

答申内容の具体化

ガイドライン策定
に向けた検討

委員任期 1 年間

市民参加の仕組み
づくりのための検討会